※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現」（東京書籍）						
副教材等	「国語常識のトレーニングノート　国語必携　ライトパーフェクト演習」（尚文出版） 「国語表現　ワークブック」（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では進路実現に向け、しっかりとした国語力の定着が必要となる。
・話し合いや文章記述、発表など主体的な活動を取り入れた授業をおこなう。
・様々な文章を「読む能力」、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けていく。
・進学や就職などの面接やプレゼンテーション、グループディスカッションなど、進路実現に向け様々な場面に応じた表現の方法を学習していく。
・提出物の期限は守ること。定期考査は学習計画を立てて臨むこと。

2　学習の到達目標

・漢字や言葉のきまりを身に着け、目的や場面にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を相手や目的、意図に応じて活用することができ、人間関係において互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ことわざや慣用表現、四字熟語、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	相手や目的、意図に応じて適切に文章を読み取り、適切な表現によって文章を書き、自分の考えをまとめ深めている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	情報の伝達・整理 ［教材］ 「分かりやすく説明しよう」	a：目的や場面、相手に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。 b[話/聞]：自分の思いや考えが伝わるよう具体例を効果的に用いるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：他者に分かりやすく説明するために、言葉遣いを意識して説明の仕方を考えている。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	情報の伝達・整理 ［教材］ 「身体で表現しよう」	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：相手の思いや考えを引き出す工夫をしながら、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 c：身体で表現することを意識し、相手に効果的に伝えられるよう取り組んでいる。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	小論文 ［教材］ 「論理的な文章を書こう」	a：文章の種類や特徴、構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基にして的確に説明できるよう工夫している。 c：設問に応じて主張を組み立て、根拠を明確にして論じるために粘り強く取り組んでいる。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	国語基礎力を高める ［教材］ 「国語常識のトレーニングノート 国語必携　ライトパーフェクト演習」	a：言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 b[書]：場面や目的に応じた言葉遣いができるよう、適切な言葉選びについて工夫している。 c：語彙力を高め、適切な読み書きや文の構成ができるように取り組んでいる。	・定期考査	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
二学期	面接・自己PR ［教材］ 「自分」を表現しよう	a：必要な語彙の量を増やし、場面に応じた適切な言葉遣いを理解している。 b[話/聞]：相手の反応に応じて言葉を選び、場の状況に応じた適切な言葉を遣っている。 c：相手に共感してもらえるように、自分の思いを伝える手段を創意工夫している。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	ファシリテーション ［教材］ 「話し合う力をつけよう」	a：自己と他者の相互理解を深める言葉の働きについて理解している。 b[話/聞]：話し合いの進行や展開を助けたりするための発言を考えたり深めたりしている。 c：ファシリテーションの意義を理解し、話し合いの中で積極的に実践しようとしている。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

二学期	広報資料 ［教材］ 「情報活用力を身につけよう」	a:実用的な文章の種類や特徴、構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:適切な題材を選定し、情報の組み合わせなどを考え伝えたいことを明確にしている。 c:情報を取捨選択し、よりよい広報資料を作成するため意欲的に取り組んでいる。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	国語基礎力を高める ［教材］ 「国語常識のトレーニングノート 国語必携　ライトパーフェクト演習」	a:言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 b[書]:場面や目的に応じた言葉遣いができるよう、適切な言葉選びについて工夫している。 c:語彙力を高め、適切な読み書きや文の構成ができるように取り組んでいる。	・定期考査	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
三学期	プレゼンテーション ［教材］ 「説得力のある提案をしよう」	a:話し言葉と書き言葉の違いや表現の特色について理解している。 b[話/聞]:自分の主張の合理性が伝わるように、話の展開や構成を工夫している。 c:説得力のある提案ができるように創意工夫して取り組んでいる。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	創作 ［教材］ 「表現を楽しもう」	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句を理解している。 b[書]:作品の意図が読み手に伝わるように文を整えたり自身の課題を捉えたりしている。 c:自分が思い描いたことを的確な言葉で表現しようとしている。	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート
	国語基礎力を高める ［教材］ 「国語常識のトレーニングノート 国語必携　ライトパーフェクト演習」	a:言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 b[書]:場面や目的に応じた言葉遣いができるよう、適切な言葉選びについて工夫している。 c:語彙力を高め、適切な読み書きや文の構成ができるように取り組んでいる。	・定期考査	・定期考査	・行動観察 ・記述確認 ・振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　０　）時間